

※赤線部分は変更点

現基本計画	検討中の基本計画（案）
<p>羽黒地域では、出羽三山とその門前町、史跡松ヶ岡開墾場、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで高い評価を得た羽黒山杉並木や国宝五重塔など、歴史的な観光資源に恵まれた地域です。</p> <p>少子高齢化や人口減少が進む中でも、地域資源を活用し、活力にあふれる地域づくりを進めていきます。</p> <p>観光面では、羽黒地域の歴史文化を広く発信し、国内旅行者のみならず、インバウンドにより海外から訪れる旅行者にも羽黒らしい自然や歴史に触れる空間を提供できる観光づくりに取り組みます。</p> <p>農業面では、特に中山間地域の特産物である園芸作物の振興と土づくりの推進により付加価値を高めます。また、月山高原エリアでは、既存施設を活用して、人が集い、自然の中で交流が生まれる場所づくりに取り組みます。</p> <p>地域づくりでは、住民が安心して暮らすことができるように、住民主体の活動を支援するとともに、防災対策や生活の足の確保などの地域課題の解決に向けて行政と地域が連携して取り組みます。</p> <p>※ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン フランスのタイヤメーカー、ミシュランが発行する旅行ガイドで、多くの国々の旅行者たちが、日本各地の魅力を体験できるような情報を掲載している。</p>	<p>羽黒地域は、出羽三山とその門前町、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン<sup>※</sup> で高い評価を得た羽黒山杉並木や国宝五重塔、史跡松ヶ岡開墾場など、歴史的<b>価値の高い</b>観光資源に恵まれた地域です。</p> <p><b>2つの日本遺産をもつ地域としての魅力と価値を高め</b>、少子高齢化や人口減少が進む中でも、地域資源を活用し、活力にあふれる地域づくりを進めていきます。</p> <p>観光面では、羽黒地域の歴史文化を広く発信し、国内旅行者のみならず、インバウンドにより海外から訪れる旅行者にも羽黒らしい自然や歴史、<b>精神文化</b>に触れる空間を提供できる観光づくりに取り組みます。</p> <p>農業面では、<b>耕畜連携による</b>土づくりを推進し、<b>農林作物の付加価値を</b>高めます。<b>また、地域特産物を活用した販売戦略の検討を進め、魅力ある農業の発展を支える人材育成や確保に</b>取り組みます。</p> <p>地域づくりでは、住民が安心して暮らすことができるように、住民主体の活動を支援するとともに、防災対策や生活の足の確保などの地域課題の解決に向けて行政と地域が連携して取り組みます。</p> <p><b>また、自然にふれあい、歴史・伝統文化の学びを通して郷土愛を育み、次世代を担う人づくりに</b>取り組みます。</p> <p>※ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン フランスのタイヤメーカー、ミシュランが発行する旅行ガイドで、多くの国々の旅行者たちが、日本各地の魅力を体験できるような情報を掲載している。</p>

第2次鶴岡市総合計画基本計画後期基本計画体系（案） 新旧対照表

現基本計画	検討中の基本計画（案）
<p>ア 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進</p> <p>○施策の方向</p> <p>手向門前町の修景整備や出羽三山精進料理の魅力発信など門前町としての魅力向上のための取組を推進します。</p> <p>また、松ヶ岡開墾場については、蚕室などの歴史や魅力を発信する拠点としての保存や活用の整備を進めるとともに、松ヶ岡地域への支援を継続します。</p> <p>こうした取組に加え、インバウンドなどに対応するため、老朽化した既存観光施設の再整備を図るとともに、映画を活用した誘客、観光施設の連携による周遊型の観光誘客施策の強化を図ります。</p> <p>○主な施策</p> <p>① 手向門前町の歴史的まちなみの整備推進、固有の食文化である出羽三山の精進料理の魅力や松例祭大松明行事などの出羽三山の伝統行事を継承、発信するなど、地域資源を活用するための活動への支援を行い、交流人口の拡大を図ります。</p> <p>② 鶴岡市歴史的維持風致向上計画などに基づき史跡内建造物の保全などを図るとともに、2014（平成26年）年3月に松ヶ岡地域が策定した「松ヶ岡地域振興ビジョン」に基づき地域が主体的に行う事業を支援します。</p> <p>③ 中山間地域の広大な土地を活用した映画ロケ施設が観光誘客資源となっていることから、映画ロケ誘致や映画を活用した誘客事業に対して支援を行うとともに、羽黒を訪れる観光客を地域全体で取り込んでいくため、観光情報の発信や魅力あふれる観光周遊ルートの設定などに取り組みます。</p>	<p>ア 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進</p> <p>○施策の方向</p> <p>手向門前町の修景整備や出羽三山精進料理の魅力発信など、門前町としての魅力向上のための取組を推進します。</p> <p>また、松ヶ岡開墾場については、蚕室などの歴史や魅力を発信する拠点としての保存や活用の整備を進めるとともに、松ヶ岡地域への支援を継続します。</p> <p>こうした取組に加え、インバウンドなどに対応するため、老朽化した既存観光施設の再整備や、<b>周辺の環境整備にも取り組んでいます。今後は多国籍語対応の観光案内や二次交通の検討を行うとともに</b>、映画を活用した誘客、観光施設の連携による周遊・<b>滞在型</b>の観光誘客施策の<b>充実</b>を図ります。</p> <p>○主な施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手向門前町の歴史的まちなみの整備推進と観光やまちづくりへの活用</li> <li>・<b>羽黒山杉並木継承のための持続可能な保全活動と推進体制の確立</b></li> <li>・固有の食文化である出羽三山の精進料理の魅力発信</li> <li>・<b>松ヶ岡地域が主体的に行う事業の支援及び観光案内などの多国籍語対応の充実</b></li> <li>・映画ロケ支援や月山高原エリア活性化による認知度の向上</li> <li>・<b>歴史文化と観光資源をつなぐモデルコースづくりと二次交通の検討</b></li> </ul>

第2次鶴岡市総合計画基本計画後期基本計画体系（案） 新旧対照表

現基本計画	検討中の基本計画（案）
<p>イ 地域の特徴を生かし価値を高める農業の推進</p> <p>○施策の方向性</p> <p>羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなどの園芸作物について、高品質な農作物の生産体制の確立や、新品種導入や新たな栽培技術の導入を支援し、土づくりなどによる付加価値の向上による産地のブランド化を図ります。</p> <p>月山高原エリアの既存施設については、地域の生産者や民間による有効活用を図り、交流人口の拡大、地域の活性化を図ります。</p> <p>○主な施策</p> <p>① 雄大な景観を楽しむことができる月山高原ハーモニーパークを再整備し、民間活力を活用しながら、農業者や農業関係団体が観光と連携して取り組む事業を推進します。</p> <p>羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなどの園芸作物について、新規や更新の植栽支援、高品質で安定的な栽培方法の確立、耕畜連携した土づくりの推進によりブランド化を図り、産地としての維持拡大をめざして県や農協などの関係機関と連携し、生産者及び生産者組織を支援します。</p>	<p>イ 地域の特徴を生かし価値を高める農業の推進</p> <p>○施策の方向性</p> <p>羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなどの園芸作物をはじめ、気候や風土に適した収益性の高い農林作物の生産体制の確立、新品種導入や新たな栽培技術の導入・実証等を支援するとともに、耕畜連携による付加価値の高い農業生産を目指します。</p> <p>また、生産を支える多様な働き手の確保や、新たな販売戦略の検討、地域農業の発展を支える人材育成に取り組みます。</p> <p>○主な施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の特産であるブルーベリーやさくらんぼ、産地交付金の対象となる重点品目の生産拡大とともに、それを支える多様な農業人材の育成</li> <li>・ 月山麓畑作団地を中心とした農福連携の推進、及び当該団地における輪作体制の推進</li> <li>・ 気候や風土を生かした園芸作物の生産振興と、鶴岡市羽黒高品質堆肥製造施設を活用した土づくりの推進</li> <li>・ 農観連携による産直やネット販売等の検討</li> </ul>

第2次鶴岡市総合計画基本計画後期基本計画体系（案） 新旧対照表

現基本計画	検討中の基本計画（案）
<p>ウ 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進</p> <p>○施策の方向</p> <p>防災、福祉その他の地域課題に対して、自治振興会と連携した市民との協働による取り組みを進めます。また、住民活動の拠点施設である地域活動センターの計画的な整備、修繕などを図り、子育て世代や高齢者のほか、全ての世代が利用しやすい施設づくりに取り組みます。</p> <p>高齢者などの交通弱者に対しては、交通手段の確保と充実に取り組みます。</p> <p>○主な施策</p> <p>① 住民活動の拠点であり、緊急時の避難場所でもある地域活動センターについて、住民が快適に利用でき、かつ非常時にも安全が確保できる施設に整備します。</p> <p>② 路線バスの廃止に伴い、交通空白地域の高齢者などの日常生活の足を確保するために、現在運行している市営バスのより利用しやすい運行方法を住民とともに検討し、さらなる利便性の向上と利用者の拡大を図ります。</p>	<p>ウ 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進</p> <p>○施策の方向</p> <p>これまで防災、福祉その他の地域課題に対して、自治振興会と連携した市民との協働による取組を進めており、今後はこうした取組に加え、次世代を担う人づくりに向け、地域内の豊かな自然や地域の歴史文化を伝える学習機会を提供し、郷土愛の醸成を図ります。</p> <p>また、住民活動の拠点施設である地域活動センターの計画的な整備、修繕などを図り、子育て世代や高齢者のほか、全ての世代が利用しやすい施設整備の検討に取り組みます。</p> <p>高齢者などの交通弱者に対しては、買い物や通院時に利用する交通手段の確保と充実に取り組みます。</p> <p>○主な施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治振興会を中心とした地域運営の支援</li> <li>・羽黒愛を育む体験、交流等の学びの機会の創出</li> <li>・泉地区地域活動センター整備の検討と防災拠点施設の強化</li> <li>・地域と鶴岡市社会福祉協議会と、包括支援センターはぐろの連携による共助の仕組みづくりの推進</li> <li>・より利用しやすい市バスの充実</li> </ul>

第2次鶴岡市総合計画基本計画後期基本計画体系（案） 新旧対照表

現基本計画	検討中の基本計画（案）
-------	-------------